

ポピュラーカルチャー学部 ポピュラーカルチャー学科

音楽コース／ファッションコース

小論文／音楽コース

問題 あなたの街の商店街が、家族連れや高齢者を含む地域住民の交流を目的とした音楽イベントの企画を募集しています。あなたなら何を提案しますか、その理由とともに、600字から800字で述べてください。
2018年度入試からの変更点：「音楽描写」から「小論文」へ試験科目を変更します。

時間 90分

評価 ポイント

普段の人付き合いの中で、自分が音楽をどう利用しているかを意識すること、そして音楽の力と、わたしたちの社会が抱えている問題（核家族化、少子高齢化、様々な格差・差別など）がどのように結びつくのかを、ノート等にまとめる習慣をつけると良いと思います。音楽は人と人とを結びつけたり、つながりを強めたりする力を持っていますが、使い方を誤ると、一部の人の楽しみのために他の人たちの居場所を窮屈にしてしまうこともあります。この試験では音楽の力について、自分のことばで伝えることが求められます。

小論文／ファッションコース

問題 あなたの着飾り方について、なぜそのように着飾るのか？を、他者との比較の中で具体的な例を踏まえて、600字から800字で述べてください。
2018年度入試からの変更点：「ファッションデザイン」から「小論文」へ試験科目を変更します。

時間 90分

評価 ポイント

ファッションは、単に衣服を作るものではありません。服やアクセサリ、化粧などを含めて、人がどのように着飾るか？という点にポイントがあります。衣服を中心としたモノや、そのモノが持つ情報で自分のイメージを飾り作っていくこと、それがファッションです。この問題では、問いに対して、以下のような具体的な例を踏まえて、説明されていることが評価のポイントです。

- ・生活の中で、その服を着るシーンやシチュエーション
- ・服の素材やシルエットやディテールなど服そのものについて
- ・ジャンルやスタイル、イメージなど服に付随する情報